

拒絶理由通知書

特許出願の番号	平成11年 特許願 第352847号
起案日	平成14年 1月11日
特許庁審査官	正山 旭 9276 4M00
特許出願人代理人	鈴木 章夫 様
適用条文	第29条第1項、第29条第2項

この出願は、次の理由によって拒絶をすべきものである。これについて意見があれば、この通知書の発送の日から60日以内に意見書を提出して下さい。

理 由

1. この出願の下記の請求項に係る発明は、その出願前日本国内又は外国において頒布された下記 of 刊行物に記載された発明であるから、特許法第29条第1項第3号に該当し、特許を受けることができない。

2. この出願の下記の請求項に係る発明は、その出願前日本国内又は外国において頒布された下記 of 刊行物に記載された発明に基いて、その出願前にその発明の属する技術の分野における通常の知識を有する者が容易に発明をすることができたものであるから、特許法第29条第2項の規定により特許を受けることができない。

記 (引用文献等については引用文献等一覧参照)

- ・請求項 1～5, 6～7, 8～10
- ・理由番号 1, 2
- ・引用文献等 1, 2, 3
- ・備考

分離領域にダミー領域を設定し、ダミーゲートを形成することについては、引用文献1の、特に、第1図～第3図及び図面説明箇所、引用文献2の、特に、第1図、第2図及び図面説明箇所を参照されたい。

また、素子領域パターンとダミー領域パターン、ダミーゲートパターンに分けてパターンを形成することについては、引用文献3の、特に、第4図及び図面説明箇所を参照されたい。

引 用 文 献 等 一 覧

1. 特開平11-087657号公報
2. 特開平10-200109号公報

発送番号 009839

発送日 平成14年 1月22日 2 / 2

3. 特開平09-115905号公報

先行技術文献調査結果の記録

・調査した分野 IPC第7版 H01L21/8234
 H01L27/088
 H01L21/822
 H01L27/04

・先行技術文献
 特開平11-214634号公報

この先行技術文献調査結果の記録は、拒絶理由を構成するものではない。